

ちよだ 区議会 だより



No. 228

平成28年4月28日

編集: 区議会だより編集委員会

発行: 千代田区議会

〒102 - 8688 千代田区九段南1-2-1

☎ 3264-2111 内線3315

ファクシミリ 3288-5920

第1回 定例区議会



サクラと平川橋

トップニュース

Top News

平成28年度予算案を減額修正！

子どものインフルエンザ予防接種無料化等、次世代育成施策の充実を求める附帯決議を可決

■平成28年度千代田区一般会計予算[修正可決]

当初提案総額は560億3,107万9,000円に対し、観光協会運営補助及び施設経営一般事務費を合わせて1億7,298万円を減額修正し、一般会計予算額は、558億5,809万9,000円となります。(前年度当初予算に比べ10.8%増)

一般会計予算の減額修正案が提出され、上記内容の修正案が賛成多数で可決されました。

当初予算案を減額修正するのは、区議会では極めてまれなことです。(詳細はP8をご覧ください)

■一般会計予算に対する附帯決議を、全会一致で可決

次世代に関する施策の充実を求め、全会一致で附帯決議が可決されました。(詳細はP9をご覧ください)



主な内容

- 代表質問 2～3面
- 一般質問 4～5面
- 定例区議会活動報告等 ... 6～9面
- 区議会会期日程等 10～11面
- 議案の審議結果等 12面

提案された議案等

◆区長提出議案等

- ・条例 17件
- ・人事、予算、契約等 10件
- ・報告 4件

◆委員会提出議案

- ・予算修正 1件
- ・附帯決議 1件

◆議員提出議案

- ・条例 2件
- ・意見書、要望書 4件



●ホームページアドレス

<http://kugikai.city.chiyoda.tokyo.jp>

●メールアドレス

kugikai@city.chiyoda.lg.jp



<QRコード>

*この区議会だよりは、区議会ホームページでもご覧になれます。区議会ホームページでは、「区議会日程」や「キッズページ」等を掲載しています。また、区議会の最新情報をお届けする「メールマガジン」も発行していますので、どうぞご利用ください。

平成28年第1回定例区議会

代表質問 (要旨)

※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。

自由民主党議員団

嶋崎 秀彦

平成28年度予算編成について

- 問** 過去最大規模の平成28年度予算は、附帯決議された平成26年度決算の指摘をどう予算編成に反映させたのか。
- 答** 決算審査の意見を受け止め、事務事業を見直し、限りある経営資源を有効活用していくことが、基本的な考え。

基金等の財産の運用について

- 問** ①増加を続ける基金②低未利用財産、それぞれの区の活用方針は。
- 答** ①今後10年間の施設整備、老朽化対応関係経費が700億円かかると試算しており、基金を再編し有効活用を図っていく②行政需要等を踏まえ、地域や議会で議論し決定する。

育児と介護のダブルケアについて

- 問** ①親の介護と子育てを同時にしなければならない「ダブルケア」について、区の認識は②関係部署の連携は③トータルで相談できる組織体制が必要。
- 答** ①核家族化の進行等により増加していると認識②子育て支援と介護関係の相談窓口に加え、児童・家庭支援センターにさまざまな相談を受け付ける窓口を設けている。今後は関係部署の連絡協議会を設置する等、連携強化を図る③必要な情報やサービスをコーディネートできる人材育成が重要。関係部署と連携し検討していく。



自由民主党 新しい千代田

たかざわ 秀行

保育料第二子以降無料化について

- 問** 第一子の保育料はそのまま据え置き、第二子以降は無料にしては。
- 答** 子育て世帯の経済的負担軽減のため、平成10年以来、保育料を据え置き、また、誕生準備手当、次世代育成手当、高校生までの医療費助成等を実施。保育定員の拡充、私立保育所の補助も実施予定。次世代育成施策全体の収支のバランスを勘案し今後も支援していく。

報酬等審議会について

- 問** 審議会答申に関する新聞報道にある①「議会側の意向」②「はしごを外された」③「議会で通りそうもない」という区長発言の真意は④沖縄在住の前区議会議員を審議会委員として委嘱した経緯は⑤答申を受け、議案として提出がないのは税金の無駄遣いではないか。
- 答** ①②③報酬等審議会条例の改正は、企画総務委員会での指摘に従い進めたもの。改正後の審議会で諮問内容を説明し、委員会へも報告済み。政務活動費を含めトータルで議論することは、共通認識であったと思い、マスコミに対してその趣旨を伝えたもの④選任については、企画総務委員会での説明のとおり⑤議会に対し十分に説明し、意見を伺う必要があると認識。政務活動費の検討は、議会においても第三者機関の審査会が開かれており、答申に対する具体化は時間が必要。



日本共産党区議団

木村 正明

国保問題は徴収強化で解決せず

- 問** 都は、滞納世帯の差し押さえ件数等に応じて区への交付金を増やしている。区は、あくまで区民生活を尊重し、国や都に財政支援強化を求めるべき。
- 答** 国保加入者それぞれの生活状況に応じて制度を運用し、丁寧な対応に努める。国や都へは全国市長会や特別区長会を通じて支援を要請している。

建築物の長寿命化を目指して

- 問** ①マンションの長期活用を促すため、リフォーム等の支援制度の拡充を②四番町施設の建て替えは区営住宅・児童館・保育園の当初計画に戻すべき。
- 答** ①長期活用に向け、適正なマンション管理に資する制度を検討②当初計画検討の中で、工期短縮や利便性向上のため、敷地を一体的に整備する案へ見直した。引き続き具体的検討を行う。

人にやさしいまちづくりを

- 問** ①地下鉄・地下街等の浸水対策、管理者間の連携は②タワーマンションは健康・環境等、多方面で問題が指摘されている。区も継続的な調査研究を。
- 答** ①地下街を有するビル等に避難・浸水防止の計画提出を義務付け、出入口や止水板の状況を確認する。施設間で協議会を設置し連携対応を図る②来年度実施予定のマンション等利用実態調査において調査内容を検討する。



平成28年第1回定例区議会

代表質問 (要旨)

※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。

ちよだの声

小枝 すみ子

持続性ある都心のまちづくり

問 ①2020年東京五輪以降の住宅、オフィスビルの需要をどう予測しているのか②マンション実態調査にあたり、タワーマンションの所有等の実態、土地の等価交換により、マンション住民となった方の後追い調査をしては③NPO等と連携し、空き家を準公営住宅として活用しては④マンション開発に伴う人口増に対し、負担金を事業者に求め、保育園等の社会基盤を整備しては⑤民泊規制が及ばない投資目的のマンションへの対応は。区内マンションは一時的特需となっているのでは⑥区有地を活用した地域活性化プランを検討しては⑦昭和史の象徴とも言える九段会館を保存・活用すべき。

答 ①本区を含む都心部は、引き続き安定した需要が見込まれる②関係部署と連携し、把握に努める③提案も含め、活用の方策を検討する④マンション開発に対し、生活支援施設や周辺環境の整備等、一定の協力を求める⑤マンション実態調査の結果を踏まえ、今後の民泊対応に繋げる。民泊の影響によるマンションの特需については聞き及んでいない⑥行政需要の把握に努め、区民や地域の意見を伺いながら、区有地の活用を検討する⑦国に対して「昭和史の継承と新たな文化の創造に寄与する手法により、保全・活用を図ること」「皇居周辺の自然、歴史と水辺の調和に十分配慮すること」を求めていく。



九段会館本館

公明党議員団

大串 ひろやす

生涯学習社会を目指して！

問 ①主体性喪失の時代と言われる今日、改めて生涯学習の重要性が指摘されている。千代田区の生涯学習のすばらしい歴史と伝統を引き継ぎ、生涯学習及び公民館活動の今日的意義は、◆論理的思考力を養う◆主体性を育む◆コミュニティの形成◆住民自治の形成の4点。これを踏まえ推進すべきと考える。今後の生涯学習施策推進の基本的な考え方は。

②平成28年度に創設される「ちよだ生涯学習カレッジ」の目的は。学習コーディネーターの役割は。

③九段生涯学習館をセンターとして、生涯学習分野について各出張所・区民館をネットワーク化し、公民館的機能が果たせるようにしては。

答 ①生涯学習委員会からの提言を着実に推進し、区民一人ひとりが多様な学習活動の機会を得てその成果を生かすことができる生涯学習社会の実現を目指していく。

②学びで人と地域をつなぎ、社会と個人の交流の場となることを目指し開校する。コーディネーターは、人と人、人と情報、人と学習資源を適切に結びつけ地域のリーダーとしての役割を担う。

③九段生涯学習館をセンターにネットワークを構築し、区民へ生涯学習の受発信を行い、地域の活動を支援していく。



平成28年第1回定例区議会

一般質問 (要旨)



※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。

小林 たかや (声)

風ぐるま見直しの再見直し

問 ①運用目的は福祉だが実態はコミュニティバスで、整理が必要との外部評価。対応は②定員超過には便数増加で対応できた。大型車両化の理由は③運賃値上げ、無料対象見直しが必要との提言。対応は④コミュニティバスと地域福祉タクシーを分けて運用すべき。

答 ①福祉目的の運行方針は維持②従前車両での定員超過の対策と利便性の向上を図るため③運賃は維持、無料乗車証は廃止、定期券等の運賃体系は応能負担に改めた④基本的に現行の福祉目的で運用する。利用者の意見を基に早急に改善案を作る。

大坂 隆洋 (自民)

学童クラブについて

問 ①クラブの役割は②適正規模の基準と適正規模化への取り組みは③新設クラブの利用率向上策は④公立・私立ともに良好な子育て環境を確保するための、指導員への指導力向上策は⑤リスク管理の面から、現在対応していない「習い事等による一時退室」について、今後の対応は。

答 ①社会性等の向上や生活習慣の確立を図る健全育成の場②1単位40人以下が適正。児童の欠席を考慮し、約2割の定員弾力化を実施③説明会開催等、PRに努める④公立・私立の連携強化、合同研修の開催等⑤児童の安全確保を第一とし検討。

桜井 ただし (自民)

大震災避難者への支援策は

問 自主避難者への支援策は、まず、身近な自治体が担うべき。相談業務を強化し、国や関係自治体と連携した、独自施策の実施が必要。

答 関係各課、社会福祉協議会と連携し対応する。就労、健康等の相談が、何時でも気軽にできるよう体制を強化し、適切な情報提供等を行っていく。国、都と調整し、できる限りの支援を行う。



旧赤プリに避難をされた皆さん

池田 ともり (自民)

かがやきプラザについて

問 ①新規の方や団塊世代の利用を促す方策は②研修機能を生かす仕組みは。

答 ①利用説明会や開館日の拡大で利用促進。団塊世代には支える側としての社会参加も促す②介護関係者への研修、資格取得支援等で地域の人材を育成。研修室は区民の一般利用を検討。

バリアフリーマップの展望

問 区内全域を網羅したバリアフリーマップには詳細な情報が載っている。外国人観光客向けに多言語化を。

答 既に検討を開始し、平成29年度から順次作成予定。東京五輪で最新版を配布できるよう取り組む。

永田 壮一 (自民)

低炭素社会推進について

問 COP21を受け、CO₂排出ゼロの脱炭素社会を目指した区の取り組みは。

答 講演会等で環境意識を醸成。岐阜県高山市協力による森林整備や民間向け省エネ助成等で脱炭素を推進。

電気自動車の普及について

問 次世代自動車EV普及の公共性を考え支援すべき。

答 充電器を区施設に増設し、集合住宅等には設置支援を検討。環境イベント等でのPRも積極的に行う。



岩佐 りょう子 (紡民)

NPO支援と協働

問 ①区の支援は、ボランティアに偏重。NPOへの多角的・専門的支援が必要②区内NPO・NGOの情報を一元化しては③専門知識等を有するボランティア「プロボノ」を活用し、地域・NPO支援の仕組みをつくっては④健康寿命延伸には、社会参加が有効。プロボノを積極的に活用すべき。

答 ①②NPO活動の一体的な把握に努めるとともに、側面的支援を検討していく③ボランティアセンターと連携し、地域の実情や特性を踏まえ、地域課題解決の手法として研究していく④地域づくりの面でも有効なため、積極的に取り組む。

米田 かずや (公明)

今後の防災対策の考え方

問 大地震、集中豪雨等の防災対策における重点的な取り組みは。

答 地域住民主体の避難所開設、運営、昼間区民等に対する帰宅困難者対策、時間軸に沿った風水害対策等。

災害用備蓄物資について

問 ①自助、公助、協助の観点から新たな協力体制の構築を②乳幼児に防災セットの贈呈を③社会貢献活動に備蓄物資の有効活用を。

答 ①従来の協定にとらわれず多角的な視点を加味して検討する②区の備蓄に加え、保護者の責任でストックを③各種団体と協議し、物資を無駄なく活用する。



平成28年第1回定例区議会

一般質問 (要旨)



※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。

寺沢 文子 (紡民)

小口電力自由化について

問 ①区は環境に配慮した事業者と契約を②CO₂削減に取り組む事業者の情報提供を③間伐材利用の発電実施を。

答 ①検討する②CO₂排出量が未公表等のため提供予定なし③自然エネルギー活用の発電事業を調査する。

食をめぐる課題について

問 ①「子ども食堂」の設置を②学校給食の牛乳代は区が負担を③「小麦で起きる現代病」の情報提供を。

答 ①生活困窮者支援事業を通じ、食事の提供に繋がる事業を実施②現時点では考えていない③確実な情報を得ていない。保健所と情報収集に努める。

はやお 恭一 (千代田)

本区の中等教育のあり方

問 ①あり方検討会報告書にある、方向性に対する施策の進捗状況は②小中陸上等、小中間の縦断的・横断的な連携・交流の必要性は。

答 ①裁量型合宿、弾力的な学級編制等を実施②重要な教育の機会と認識。

学力と内申の地域間格差

問 ①高校の入学者選抜へ与える影響も踏まえどう捉えているか②中等教育の学習評価改善をどう考えるか。

答 ①②都の調査結果では本区の学習評価は適正。直ちに改善は必要ではないが、生徒の将来を左右しかねない重要な課題として引き続き公正・適確を期する。

牛尾 耕二郎 (共産)

真の保育園待機児童ゼロへ

問 ①実態に即さない国基準ではなく、区独自の基準を設けるべき②公有地を活用し認可保育園の増設を。

答 ①国基準のほか、より正確な待機児童情報の提供を行う。区独自基準は今後研究②仮園舎や旧今川中学校を活用する等、国や都の公有地も含め保育需要に応じた保育所開設に努める。

義務教育の私費負担軽減を

問 教育に係る費用は無償にすべき。給食の食材費、副教材費等にも助成を。

答 就学援助制度、生活保護により適切に支援する。その他の助成は国や他自治体の動向を注視し判断する。

岩田 かずひと (維新ク)

新型タバコの対応について

問 火を使わず、灰が出ない、臭いが少ないという特徴をもった新型タバコが販売されている。路上喫煙を規制する区としての対応は。

答 新型のうち、電子タバコは規制対象外だが、加熱式タバコは対象となる。見分けが付きにくく、どちらも注意指導に留めている。

区の管理する街灯について

問 東日本大震災以降、区道等の街路灯が消灯され、街が暗く危険な状態が続いている。再点灯の予定は。

答 電力状況や要望を踏まえ、順次再点灯している。1月末で406基が消灯中だが、来年度中に全て再点灯予定。

飯島 和子 (共産)

障害者施策の拡充について

問 ①金銭管理等、日常生活の支援を②次期福祉総合計画にグループホーム増設の明示を③翹町地区に子ども発達センターの増設を。

答 ①他自治体事例の研究と国の検討状況を注視する②次期計画に盛り込む③今後の利用動向により検討。

風ぐるまの改善など

問 風ぐるまとかがやきプラザの苦情が多い。改善に向けた段取りは。

答 区広報等で意見募集、各施設での聞き取り調査等実施。4月までに見直し方針を作成。関係機関との協議等を経て国へ変更申請後、夏までに見直し実行の予定。

林 則行 (千代田)

公園の禁煙化

問 ①分煙と禁煙の分類基準は②代替園庭となる公園等は禁煙にすべき③区の喫煙対策の最終目標は。

答 ①受動喫煙対策が十分できない公園は、禁煙化に向け調整②子どもが日常的に利用する公園等は、禁煙化に向け取り組む③喫煙者と非喫煙者の共生。マナーによりルールが不要となる社会の実現を目指す。

校長の処分に対する裁判

問 校長と生徒・保護者間との係争に関し、教育委員会の姿勢、対処手順を問う。

答 処分の経緯、社会通念上の妥当性、裁判所の判断等を考慮し慎重に対応する。



平成28年第1回定例区議会



定例区議会活動報告

Activity Report

常任委員会

常任委員会では、区長提出議案20件(条例17件、契約2件、規約1件)を審査しました。
議案の審査経過をご紹介します。なお、審議結果は12ページをご覧ください。

企画総務委員会

議案12件のうち主な議案の審査経過は以下のとおりです。

「千代田区行政不服審査法施行条例」は、行政不服審査法の施行に伴い、千代田区行政不服審査会の組織等について規定するほか、審理手続を行う審理員等に提出された書類等の写しに係る手数料を定めるものです。施行日は平成28年4月1日です。

〈審査経過〉

質疑の中で、審査会の中に特定の行政分野に関し専門的な知見を得るために、専門委員を置くことができる規定を設けること等が明らかになりました。

「千代田区人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部を改正する条例」は地方公務員法の改正に伴い、人事行政の運営等の状況の公表に関する条例ほか、関係する条例7件のそれぞれ一部を改正するものです。改正内容は、人事行政の運営等の状況の公表事項の追加、分限処分としての降給制度の導入等のほか、規定を整備するものです。

施行日は、平成28年4月1日です。

〈審査経過〉

質疑の中で、分限降給の「勤務実績が良くない状況が改善されない場合」については、研修等を受けて、それでも改善されない場合に適用されること。また、メンタルヘルス問題では、「こころの健康サポート事業」の中で、職員のストレスチェックを実施し、職員一人ひとりの状況把握に努めていること等が明らかになりました。その他、人事評価制度や病気による休職期間等について質疑がありました。

〈討論〉

【賛成の意見】

今後、具体的な運用に当たっては、労働環境にかかわる問題であるため、組合との協議を重視し、機械的な対応をしないこと。また、今回は関係条例を一本化して提案しているが、地方公務員法の改正に伴う字句修正や引用条項の改正等と、分限に関する公務員の身分にかかわる問題を一本化して提案するというやり方は疑問に思う。今後も法改正に伴う条例改正が出てくると思うが、その中身に応じて提案の仕方も工夫していただきたいということを述べて、賛成する。(木村)

その他10件の議案審査を行いました。

地域保健福祉委員会

議案5件のうち、主な議案の審査経過は以下のとおりです。

「千代田区国民健康保険条例の一部を改正する条例」は、国民健康保険料率の改定を行うほか、規定を整備するものです。主な改正内容は、基礎分と後期高齢者支援金分の保険料率を①所得割を従前の8.43%から8.88%に②均等割を44,700円から46,200円に③賦課限度額を69万円から73万円に変更することです。また、保険料均等割減額措置対象者を拡大するとともに、所得の低い方への保険料均等割減額措置を改めるものです。平成28年4月1日から施行します。

〈審査経過〉

質疑の中で、保険料上昇抑制策として、高額療養費等の賦課総額への算入を100分の75の予定を100分の67に変更し、賦課割合を58対42に据え置き、保険料負担の厳しい世帯に配慮したこと。今後の保険料上昇抑制対策として、健康寿命の延伸と医療費適正化の取り組みを強化するため、現在策定中の「千代田区国民健康保険保健事業の実施計画」に基づき、疾病の重症化予防対策として医療機関受診勧奨や、医療費削減対策として後発医薬品差額通知等の取り組みを充実させること等が明らかになりました。

〈討論〉

【反対の意見】

過去の経緯を見ても消費税が導入され、3%から5%、5%から8%になった時も国民健康保険料は上がり続けてきた。消費税が10%になった場合に、社会保障に充てられることは期待できない。国民健康保険加入者の実態から見ても、保険料を上げ続けるのではなく、国庫負担率を元に戻すべきである。区として、国に対し強く働きかけることを求め、本条例には反対する。(飯島)

【賛成の意見】

広域化の実施時期が1年延長されたことを踏まえ、高額療養費等の賦課総額への算入を1年延長し、保険料の急激な上昇を避けたこと。また、所得割と均等割の賦課割合について、低所得世帯へ一定の配慮がなされていました。区は保険者として、国民健康保険事業を安定的に運営するため、医療費適正化など健康寿命の延伸にも精力的に取り組むことを申し添え、本条例に賛成する。(大坂)

その他4件の議案審査を行いました。

平成28年第1回定例区議会

定例区議会活動報告 Activity Report

常任委員会



子育て文教委員会

議案3件のうち、主な議案の審査経過は以下のとおりです。

「千代田区立九段中等教育学校教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例」は、地方公務員法の改正等に伴い、関連する6条例を改正するものです。

まず、「千代田区立九段中等教育学校教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例」「幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例」「千代田区立九段中等教育学校教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例」「幼稚園教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例」の4条例中の地方公務員法の引用条項を改めるものです。

次に、「千代田区立九段中等教育学校教育職員の給与等に関する条例」の改正は、地方公務員法の引用条項の改正に加え、同法の改正により条例で定めることとされた「等級別基準職務表」を追加するものです。「等級別基準職務表」は、職務給の原則を徹底するため、職員の職務を等級ごとに分類する際に基準となるべき職務の内容を定めるものです。

更に、「幼稚園教育職員の給与に関する条例」の改正は、地方公務員法の引用条項の改正、「等級別基準職務表」の追加及び分限降給の導入に伴う規定整備の3点です。いずれも平成28年4月1日から施行します。

〈審査経過〉

質疑の中で、条例に「等級別基準職務表」が追加されると自体が、当該教育職員の給与そのものに変化をもたらすものではないことが明らかとなりました。

その他、「千代田区学童クラブ条例等の一部を改正する条例」及び「幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」の議案審査を行いました。



特別委員会



オリンピック・パラリンピック対策特別委員会

五輪推進プロジェクトの追加事業(Wi-Fi環境整備)、皇居周辺環境整備及び五輪開催準備状況について区から報告があり、特に観光の視点から九段坂、千鳥ヶ淵、代官町通りの回遊性ある整備について具体的な検討を始めました。五輪会場となる武道館、皇居の周辺は、千代田区ならではの整備を行い、リオ五輪を生かし、気運を醸成していくことを確認しました。

公共施設整備特別委員会

神保町地区に土地・建物確保し、特別養護老人ホームや認知症グループホーム等を整備する事業者募集を行ったが応募がありませんでした。このため、10年間の施設整備計画について、今後、規模や順番を見直すことを確認しました。また、新スポーツセンターの整備候補地の4カ所について、接道の道路幅員、敷地面積と容積率等の報告があり、引き続き調査検討することを確認しました。

マンションと地域コミュニティ活性化特別委員会

ちよだマンション・カフェの今後の展開について、行政主導による運営から民間主導へ転換するとともに、コミュニティ振興課等は、区施設の斡旋や広報及び企画運営等への助言等、側面支援として関与することが明らかになりました。委員からは地域主導による運営の活性化の課題や、会場確保とその財政支援の重要性等の意見がありました。その他、まちみらい千代田及び社会福祉協議会と懇談会を実施しました。

議会のあり方に関する調査特別委員会

これまでの勉強会や委員会での議論を参考とし、今後の具体的な調査事項について改めて議論しました。その中で、長期欠席による議員報酬の見直し、議会報告会の実施、総合計画や部門別計画等の議決権の拡大、本会議でのプロジェクトの活用等の意見があり、速やかに取り組む事項と中長期的スパンで取り組む事項に整理することを確認しました。

お茶の水小学校・幼稚園の改築と周辺地域の整備特別委員会

同小学校・幼稚園の施設整備に関する検討について、区から報告を受けました。次に「お茶の水小学校・幼稚園を可及的速やかに現所在地において建て替えることを求める陳情」について審査しました。委員会としては地域の方々の声を聞き、子どもたちのために一日も早くより良い環境整備が図られるよう、継続審査として議論していくことを確認しました。

平成28年度 予算審査から

平成28年度当初予算4議案及び平成27年度補正予算1議案は、全議員で構成する予算特別委員会を設置し、審査しました。委員会では、まず補正予算を審査し、賛成全員で可決しました。当初予算は、概要説明を受けた後、企画総務、地域保健福祉、子育て文教の3つの分科会を設置し、それぞれ所管部分の詳細な調査を行いました。分科会の調査報告を受け、総括質疑を終えたところ、平成28年度一般会計予算に対する減額修正案が3件提出されました。その後、採決に入ったところ、減額修正案は区観光協会運営補助増額分及び千代田会館10階空調工事費を減額する案を賛成多数で可決し、当初予算4議案は、介護保険特別会計予算を賛成全員で、その他の当初予算はいずれも賛成多数で可決しました。

予算特別委員会における討論

【反対の意見】

第1に、箱根千代田荘の民営化に伴う無責任な運営形態により、保養施設事業の撤退を余儀なくされたこと。第2に、国保料の値上げ等の区民への負担増。第3に、地下空間の広がりによる容積率緩和に伴う災害に弱いまちづくりの問題により、介護保険特別会計予算を除き、反対する。（木村）

【賛成の意見】

区民生活を最優先として、子育てコーディネーター事業や代替園庭利用の公園整備等が予算化された。また、災害時医療の取り組みで、区民の命を守るために医療救護所の設置や医師派遣体制の整備に向け、敏速かつ確実に取り組む予算であることが確認され、各会計予算に賛成する。（小林や）

平成28年度予算は、「次世代育成」「保健福祉」「危機管理」「東京オリンピック・パラリンピック」の4つの分野に重点を置き、これらの一層の拡充を図るものであり、「豊かな地域社会」の実現に向けた積極的予算と評価でき、各会計予算に賛成する。（秋谷）

本予算は、区民生活の安心と安全を支え、「豊かな地域社会」の実現に向けて、総合的かつ計画的な事業展開が図られている。また、新たな都市計画マスタープランの策定にエリアマネジメントの要素を十分に考慮することも確認できたことにより、各会計予算に賛成する。（内田）

予算審査で、区が千代田会館10階の観光協会への貸与について然るべき手続きが行われていないことが明らかになった。しかし、子どもの学習支援・食事支援を含む生活困窮者対策や深刻な介護人材不足への独自支援策は評価し、区民の安心安全を図り予算執行されることを求め賛成する。（岩佐）

住民不在、議会軽視の行政運営が立て続けに起きていることは残念である。観光協会への補助金は地域資源の掘り起こしよりイベント重視であること等、区民に説明できない。西神田併設庁舎の貸し付けも待機児童をないがしろにするものであるが、是正することを求め、本予算に賛成する。（小枝）

予算審査を通して、観光協会運営補助は議会への報告や予算計上説明等が不十分であり、残念である。しかし、障害者への合理的配慮の推進や路面下空洞調査、子どもの遊び場確保の取り組み等は評価できる。予算執行では十分に議会と意思疎通を図ることを要望して、賛成する。（大串）

予算審査を通し、観光協会の千代田会館10階の使用に至る経緯の不透明さ、イベントでの赤字や苦情。理事者の選任手続きの定款違反が明らかになった。今後は過度な観光支援より子育て支援を重視し、子どものインフルエンザ予防接種無料化等の早期事業化を要望し、予算に賛成する。（たかざわ）

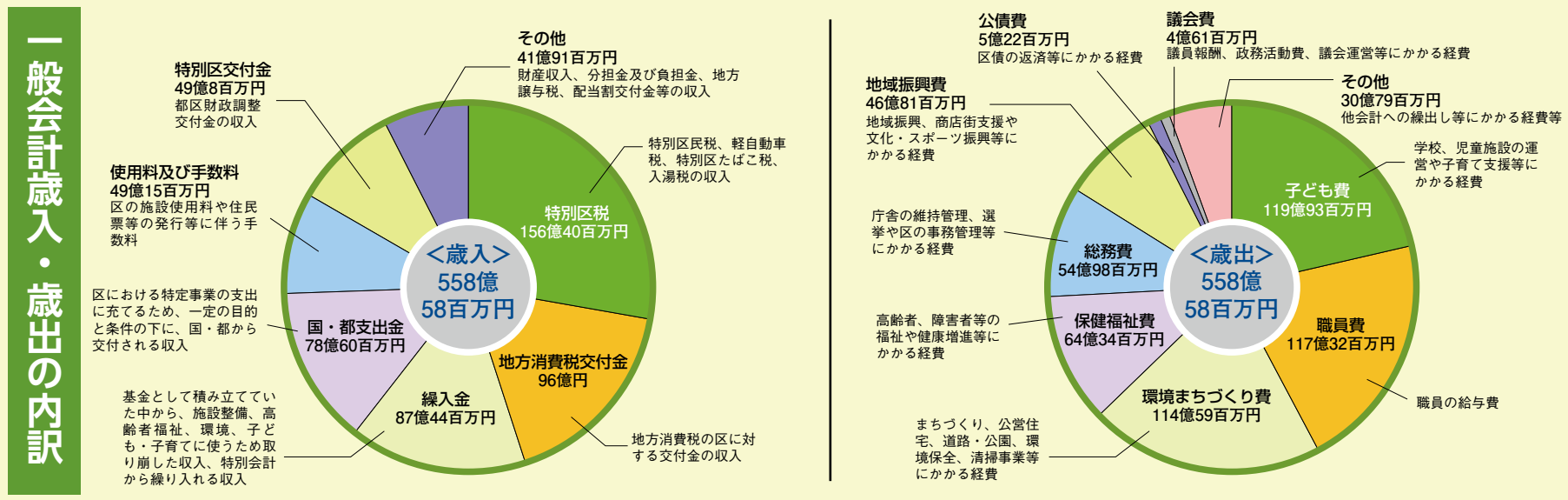
執行機関は、各委員から出された提案・指摘された点を真摯に受け止め、「前向きに検討する」だけに留まらず、実現に向けて最大限の努力をしていただくことを要望し、各会計予算に賛成する。（岩田）

各会計予算の規模

(単位：百万円)

会計名	平成28年度	平成27年度	増（△）減額	増（△）減率
一般会計	55,858	50,411	5,447	10.8%
国民健康保険事業会計	6,104	5,982	121	2.0%
介護保険特別会計	4,551	4,363	187	4.3%
後期高齢者医療特別会計	1,538	1,533	4	0.3%
全会計合計	68,050	62,289	5,760	9.2%

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合があります。





今定例区議会で可決した附帯決議・意見書等(要旨)

議案第2号 平成28年度千代田区一般会計予算に対する附帯決議

平成28年度一般会計予算は、以下のことを十分踏まえることを強く求める。

第1回定例会において設置された予算特別委員会において次世代育成に関する各種事業において施策の充実を求める質疑が多かったが、執行機関からの前向きな答弁はなかった。

未来の日本を背負っていく子供たちへの施策とそれに伴う予算について積極的に検討をすることを強く求める。

具体的には、

- 1 0歳から18歳までの子どものインフルエンザ予防接種の無料化を検討すること
- 2 学校給食における牛乳代金の無料化を検討すること
- 3 子ども暴力防止講習会の充実を検討すること

以上、決議する。

「九段会館本館」保存に関する意見書

九段会館は、皇居牛ヶ淵のお濠に面し、平成10年に制定された千代田区景観まちづくり条例に基づく景観まちづくり重要物件第一号と位置づけられています。

平成23年(2011年)東日本大震災を受けて閉鎖された「九段会館及びその敷地」は、民間事業者が、国から土地を借り、新たな建築物を建てることと、この建築物の一部を国が取得し、日本遺族会に無償貸付することが可能となりました。

文化的価値の高い九段会館の歴史的建造物としての保存と今後の建築物のあり方について千代田区と協議するとともに、九段界隈の景観保全の観点から専門的な検討を進められるよう要望いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。
(提出先) 内閣総理大臣、財務大臣

※なお、同様の内容で九段会館及び同敷地に関する検討委員会委員長あて要望書を提出しました。

介護職員の人材確保のために処遇改善の特別な措置を求める意見書

超高齢化社会を迎え、介護ニーズが高まる中、介護を担う職員の不足は深刻で、介護事業者は職員の確保に苦慮しています。

国においては、これまでも処遇改善交付金の創設や、処遇改善賃金加算他対策を講じてきました。平成27年4月の介護保険制度改正時の介護報酬改定では、介護職員の処遇改善加算を拡充するとともに、中重度の要介護者や認知症高齢者に対して加算措置を拡充する等の対策が取られました。

また、千代田区においては、区独自に基準を上回る職員配置への助成や、職員の住居手当の支給等を行い介護保険施設への支援を実施しているところです。

介護の崩壊を食い止め、尊厳を守れる介護を実現するためには、介護職員の定着率の向上と人材の確保を支援する必要があります。そのために介護職員の処遇の改善に向けた更なる措置を講ずることを求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。
(提出先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣

東日本大震災自主避難者への支援拡大を求める意見書

3月11日、東日本大震災の発生から5年目を迎えました。

まだまだ十分な復興には時間がかかると思われますが、現地の一日も早い復興と避難をされている全ての皆さんの生活再建が叶うよう心から祈りたいと思います。5年がたった今、私たちはこの大震災を風化させることなく当時の悲惨な現実をしっかりと受け止め、その復興に取り組まなければなりません。

さて、その中で自主的に避難をされている方も多く、全国で178,000人、東京都にも6,000人を超える方が今もなお都の公営住宅、国の公務員住宅等に住まれています。

そのような中、平成29年3月末日をもって自主避難者の方が住まれている住宅の無償提供の終了が明らかになりました。また、本年2月3日、福島県より民間賃貸住宅の家賃支援や住宅確保等への取り組み等の更なる支援策が明らかになったところです。しかし、経済的にも子どもの教育環境からも、なんとか現在の住居に住み続けたいとする声が寄せられています。国や県に対しても住宅の供与の延長も含め、今後も負担無く居住継続できる支援策を求めるものです。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。
(提出先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、復興大臣、各被災県知事



本会議における討論(要旨)

今定例区議会では、「千代田区国民健康保険条例の一部を改正する条例」の議案を採決するにあたり、討論がありました。その要旨をご紹介します。

【反対の意見】

連続値上げが、暮らしに多大な影響をもたらし、保険料の引き下げに充てるべき交付金の本来の目的が果たされていない。「持続可能な安定した医療保険制度」には、国庫支出金の増額と一般会計の繰り入れによる保険料軽減と減免制度の拡充が不可欠である。よって条例改正に反対する。(木村)

【賛成の意見】

28年度の保険料の急激な上昇を抑えるため、高額療養費等の賦課総額への算入を1年延長し、所得割と均等割等の賦課割合についても、低所得世帯への配慮をしている。国保事業を安定的に運営するため、医療費適正化、健康寿命の延伸にも取り組むよう申し添え、条例改正に賛成する。(大坂)



平成28年第1回定例区議会 会期日程〈会期29日間〉

月／日	本会議・委員会関係日程	月／日	本会議・委員会関係日程
2／17	議会運営委員会	3／3	オリンピック・パラリンピック対策特別委員会
	本会議（会期の決定・区長招集あいさつ等）		マンションと地域コミュニティ活性化特別委員会
18	議会運営委員会		議会運営委員会
23	政務活動費交付額等審査会		予算特別委員会
24	議会運営委員会	4	公共施設整備特別委員会
	本会議（代表質問・一般質問）		議会のあり方に関する調査特別委員会
			お茶の水小学校・幼稚園の改築と周辺地域の整備特別委員会
25	議会運営委員会	7	議会運営委員会（未開催）
	本会議（一般質問）	8	予算特別委員会（総括）
		9	予算特別委員会（総括）
	予算特別委員会	10	予算特別委員会（総括）
26	企画総務委員会	11	企画総務委員会
	地域保健福祉委員会		地域保健福祉委員会
	子育て文教委員会		子育て文教委員会
29	予算特別委員会	14	議会運営委員会
3／1	予算特別委員会（分科会）	16	議会運営委員会
2	予算特別委員会（分科会）		本会議（議案の議決等）

委員会で取り扱った請願・陳情（平成27年12月26日～平成28年4月4日）※詳細は、区議会ホームページでご覧になれます。

請 願 名 及 び 陳 情 名 (受付順に掲載)	送付委員会	審査状況 (平成28年4月4日現在)
借上型区民住宅を存続し、中堅所得層が住み続けられるように住宅施策の充実を求める請願	企画総務委員会	継続審査
千代田区における障害者施設施策及び組織の拡充を求める陳情	地域保健福祉委員会	審査終了
お茶の水小学校・幼稚園を可及的速やかに現在地において建てかえることを求める陳情	お茶の水小学校・幼稚園の改築と 周辺地域の整備特別委員会	継続審査

12月～2月の主な活動

月／日	日 程
12／25	議会運営委員会
	企画総務委員会
	地域保健福祉委員会
	子育て文教委員会
	お茶の水小学校・幼稚園の改築と周辺地域の整備特別委員会
1／20	お茶の水小学校・幼稚園の改築と周辺地域の整備特別委員会
1／25	議会運営委員会
	企画総務委員会
2／5	企画総務委員会
8	地域保健福祉委員会
	子育て文教委員会
10	〈平成28年第1回千代田区議会定例会告示日〉
	議会運営委員会
12	区民集会運営協議会
16	議会運営委員会
	お茶の水小学校・幼稚園の改築と周辺地域の整備特別委員会

■ 会派名の変更

2月18日付で、会派名の変更がありました。変更は次のとおりです。

「新しい千代田」 幹事長 たかざわ秀行

↓

「自由民主党 新しい千代田」 幹事長 たかざわ秀行



■ 区議会だより編集委員会の構成

- 委員 長 小林やすお(自民)
- 副委員長 河合良郎(千代田)
- 委 員 永田壮一(自民)
- 池田とものり(自民)
- 牛尾耕二郎(共産)
- 小林たかや(声)
- 岩佐りょう子(紡民)
- 米田かずや(公明)
- 秋谷こうき(維新)





メールマガジンで最新情報を！

区議会では、議会の最新情報をお届けする「区議会メールマガジン」を発行しています。お申し込みは、区議会ホームページの「メールマガジンをお届けします」のコーナーから、メールアドレスをご登録ください。



「メールマガジン」をクリック



「メールアドレス」を半角で入力
「送信する」をクリック

本会議のインターネット中継を行っています！

千代田区議会では、「開かれた区議会」を目指し、本会議のインターネット中継を行っています。

これにより、傍聴に来ることができない方も、ご自宅のパソコン等で、本会議のライブ中継及び録画映像をご覧いただくことができます。

録画映像は、本会議終了後、おおむね2週間前後でご覧になれます。

※議会中継は、千代田区議会の公式の記録ではありません。

公式記録は、会議録検索システムからご覧ください。

議会中継に関する著作権は、千代田区議会が所有しています。映像・音声等の無断使用及び無断転載を禁じます。詳しくは、「インターネット中継ページ」をご覧ください。

また、区議会ホームページでは、本会議終了後「議案の

審議結果など」のコーナーに各議員の賛否を一覧表にした議決結果を、「提出した意見書・要望書など」のコーナーに、国等へ提出した意見書や要望書を掲載しています。「区議会日程」のコーナーには、本会議や各常任委員会等の開催予定に加え、会議録及び資料を速報版として掲載しています。
※速報版は校正中の原稿のため、実際の会議録等と一部異なる場合があります。

区議会ホームページ

<http://kugikai.city.chiyoda.tokyo.jp>

区議会インターネット中継ページ

<http://www.kensakusystem.jp/chiyoda-vod/index.html>



議案の審議結果等（平成28年第1回定例区議会）															可…可決/否…否決/○…賛成/×…反対 欠…欠席/退…退席/除…除斥																		
議 員 名 等 議 案 名 等		出席者数	投票数	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	議決月日	
							岩田かずひと維新	秋谷こうき維新	岩佐りょう子紡民	寺沢文子紡民	大串ひろやす公明	米田かずや公明	大坂隆洋自民	池田とものり自民	山田丈夫自民	飯島和子共産	牛尾耕二郎共産	木村正明共産	小枝すみ子声	小林たかや声	戸張孝次郎自民	永田壮一自民	内田直之自民	嶋崎秀彦自民	たかざわ秀行千代田	はやお恭一行千代田	林則良千代田	河合佳郎千代田	松本佳子自民	小林やすお自民	桜井ただし自民		
委員 提出議案	議案第2号平成28年度千代田区一般会計予算に対する修正案	25	24	17	7	可	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	議案第2号平成28年度千代田区一般会計予算に対する附帯決議	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
議員 提出議案	「九段会館本館」保存に関する意見書	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2/25	
	「九段会館本館」保存に関する要望書	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2/25	
	介護職員の人材確保のために処遇改善の特別な措置を求める意見書	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	東日本大震災自主避難者への支援拡充を求める意見書	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	千代田区議会情報公開条例の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	千代田区特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16
		25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16
区 提出議案	平成27年度千代田区一般会計補正予算第3号	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	は	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	平成28年度千代田区一般会計予算	25	24	21	3	可※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	平成28年度千代田区国民健康保険事業会計予算	25	24	21	3	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	採	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	平成28年度千代田区介護保険特別会計予算	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	平成28年度千代田区後期高齢者医療特別会計予算	25	24	21	3	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16		
	千代田区情報公開条例等の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	千代田区個人情報保護条例及び千代田区情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	千代田区行政不服審査法施行条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	千代田区人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	職員の退職管理に関する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	千代田区の行政委員会委員並びに非常勤の監査委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	わ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	千代田区特別区税条例の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	千代田区手数料条例の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	り	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	千代田区民保養施設条例を廃止する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	千代田区学童クラブ条例等の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ま	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	千代田区国民健康保険条例の一部を改正する条例	25	24	21	3	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	千代田区指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスに関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	せ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	千代田区建築審査会条例の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	千代田区道路占用料等徴収条例等の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ん	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	千代田区立九段中等教育学校教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ん	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	自転車通行環境整備工事「神田警察通り」請負契約について	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	災害対策用備蓄物資（食料）の購入について	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ん	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
	東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
		千代田区行政監察員の選任の同意について（2件）	25	24	24	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/16	
報 告	国指定史跡常盤橋門跡常盤橋復旧工事Ⅰ期請負契約の一部を専決処分により変更した件について																																2/25
	（仮称）高齢者総合サポートセンターと九段坂病院の合築整備事業に関する工事施行協定の一部を専決処分により変更した件について																																2/25
	損害賠償請求事件に関し専決処分により和解した件について(2件)																																2/25

※「平成28年度千代田区一般会計予算」は、修正の委員会提出議案があり、可決しました。次に、その修正部分を除く原案を可決しました。
◆ 千代田区議会議員 条例定数25名 現員数25名